



社団法人横浜市医師会
今井三男会長

横浜市医師会は、横浜市内の医師約3400名を会員とする公益法人（社団法人）です。

日本医師会、神奈川県医師会の傘下に、昭和22年11月1日民法に基づく社団法人の認可を受けて以来、現在市内18区医師会および大学区医師会（横浜市立大学医学部附属病院）により組織され、医療の学術専門団体及び市民の医療・保健・福祉の充実、向上に寄与すべく各種事業を行っております。

横浜市医師会では今までも医師会関連情報のメールによる伝達や医師会内部の業務のシステム化・ネットワーク化に積極的に取り組んで参りました。

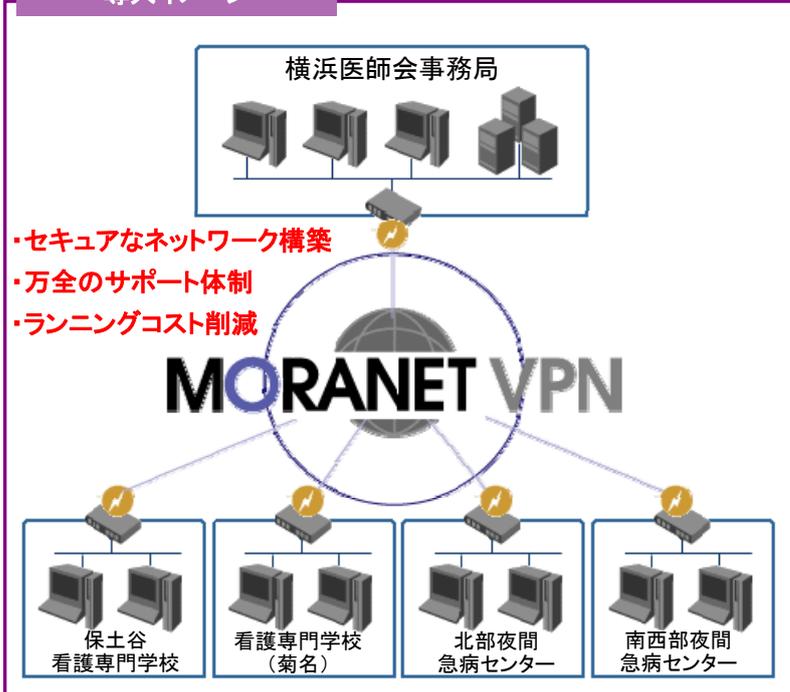
このたび、医師会組織の外部拠点である2ヶ所の看護学校、2ヶ所の夜間急病センターと医師会事務局間でのネットワークの高速化を図り、医師会内での業務のスピード化を図ること目的として、『モーラネットVPNレンタルパック』を導入いたしました。

Q. 導入のきっかけは何ですか？

**高品質・万全のサポート・低コストをキーワードに
拠点間通信の高速化を検討**

今回の導入前までは、ISDN回線を使用したVPNを構築していました。利用していたアプリケーションはグループウェアによる勤怠管理、掲示板、スケジュール管理とファイルサーバーによるデータの共有が主でした。通信回線の問題で各拠点からもっとスピーディにできないかとの意見や、ファイルサーバーのアクセスもいちいちチェックアウトして、参照後チェックインするといった煩雑さが目立ってきました。

導入イメージ



「運用性の高さと 保守性の容易さはとても大事」

社団法人横浜市医師会では、「モーラネットVPNレンタルパック」を利用して、セキュアな拠点間ネットワークを構築している。専門スタッフのいない同会で、導入の決め手となったのは「運用品質の高さと保守性の容易さ」。
横浜市医師会で情報部門を担当する、広報情報課課長の池田氏に、導入の経緯や導入後の感想を伺った。

導入事例【インターネットVPN】社団法人 横浜市医師会 様

そういう中、『モーラネットVPNレンタルパック』の存在を、医師会のネットワークをサポートいただいている（有）ワイメネット（本社 横浜市045-228-1977）から提案を受け、検討した結果、運用が高品質であることと、保守性が容易だということ、又、非常に大きな要素ですが、ランニングコストがリーズナブルということで採用・導入に至りました。

Q. 導入後の現場のご意見・ご感想をお聞かせください。

**「ほとんど何もしなくて良い」
専門スタッフのいない現場で、実感したメリット**

導入して、約3ヶ月が経過しようとしていますが、我々運用チームからはやはり、保守性の容易さ（というより、ほとんど何もしなくて良い）が他の業務に支障をきたさない点で非常に助かっています。

又、アプリケーションを利用している各拠点ではやはり運用品質の高さですね。もちろん通信回線を光にした事により、旧ISDNの数段高い通信速度が確保されているのも一つですが、セキュリティ面でも満足しています。

Q. 今後の拡張などはお考えですか？

特に拠点が増えるようなことは計画されていませんが、今回導入した高品質、高速のインターネットVPNを活用した、業務の改善などを図っていきたくと考えています。

インターネットVPNとは

インターネットを経由して、仮想的な自社専用のネットワークを構築する技術のこと。
遠隔地のネットワーク同士をLAN接続と同じように運用することができる。他のWANサービスよりも、通信コストを削減できて回線容量が大きく、低額な利用料金が特徴だ。導入のハードルも低く、手軽に利用できることから本社と営業所や支社を結ぶ支線系として人気が高い。



モーラネットVPN レンタルパック

インターネットVPNを構築するなら、モーラネットVPNレンタルパック。セキュアネットワークの構築から設置・運用まで、いたれりつくせりで、ご担当者様も安心です。

フルマネージドVPN

- VPN機器+設定設置・オンサイト保守を全てパッケージング
- 業界最安レベルの料金体系でレンタル提供
- 回線・ISPも全てモーラネットにて一括手配可能
- オプションのハイパーサポートで、運用管理の煩雑さも解消